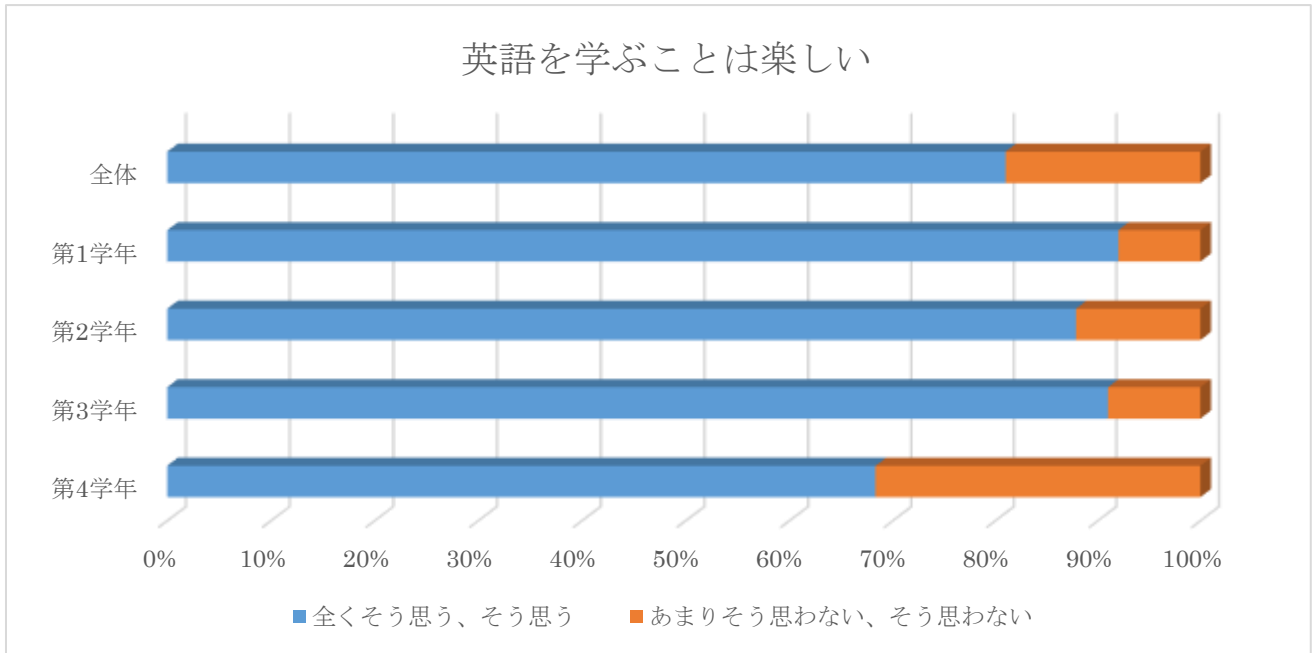


## 令和4年度特別の教育課程の実施状況等について

### 1 自己評価結果

令和4年度1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語を学ぶことは楽しい」という質問に対し、「全くそう思う」、「そう思う」と回答した児童は、全体の81%でした。前年度の83%をわずかに下回る結果となりました。

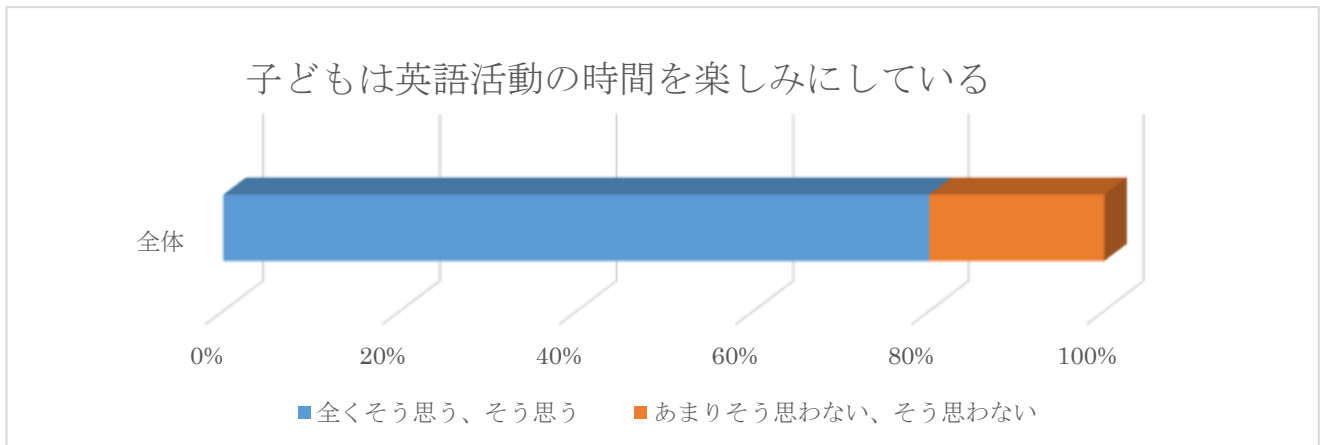
【資料1】児童のアンケート結果（第1学年～第4学年）



### 2 学校関係者評価結果

令和4年度に行った保護者向けのアンケートでは、「子どもは英語活動の時間を楽しみにしている」という質問に対して、「全くそう思う、そう思う」と回答した保護者は、全体の80%でした。これも、前年度の81%をわずかに下回る結果となりました。

【資料2】保護者のアンケート結果



### 3 まとめ

資料1、2の結果から、本校の81%の児童は、日々の英語活動を通じて英語に親しみ、楽しみながら学ぶことができていること、80%の保護者もそれを実感していることが分かります。しかし、令和4年度の結果が、前年度を下回ったことを真摯に受け止め、岡崎市が目指す「英語でコミュニケーションを図るおかざきっ子」の育成に繋がっていくように、今後も英語に親しみ、自分の思いや考えを伝え合える児童を目指し、英語活動の充実を図っていきたいと考えています。